

## 2020年度調査研究企画

### 「令和元年房総半島台風」及び「令和元年10月25日の大雨」等による災害及び災害復興に関する調査研究

#### 1. 調査研究の目的

2019（令和元）年9月9日、「令和元年房総半島台風」が千葉県に上陸し、多数の家屋、施設、インフラ等に甚大な暴風被害を引き起こすとともに、大規模かつ長期的な停電に千葉県内はみまわれた。また、同年10月25日の大雨は千葉県を中心に豪雨災害による大きな被害をもたらした。

近年、千葉県は台風等の自然災害に直面することが比較的少なかったこともあり、災害に対する備えが全体的に手薄となっていたことも否定できない。そこで、防災に対する住民意識の更なる向上をはかって今後の災害に備えるとともに、災害の教訓を後世に残すことを目的として本調査研究を実施する。

#### 2. 調査期間

概ね1カ年（2020年9月～2021年8月）

#### 3. 調査研究の方法

千葉県内市町村に対する台風・大雨災害と災害復興状況に関するアンケート調査を実施する。アンケート調査の結果も踏まえて災害並びに災害復興状況を勘案し、いくつかの特徴的な被災自治体を選定してヒアリング調査及び現地調査を実施する。

#### 4. 調査研究体制

ちば地域政策研究会にプロジェクトチーム（名称：「台風被害等調査プロジェクトチーム」）を設置して、以下のとおりの体制で運営する。

- チーム・リーダー 若井 康彦（前衆議院議員、千葉県地方自治研究センター顧問）
- チーム・メンバー 井上 定彦（島根県立大学名誉教授）
- チーム・メンバー 野沢 秀実（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター講師）
- チーム・メンバー 成 玉恵（千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科在宅看護学講師）
- チーム・メンバー 網中 肇（千葉県議会議員、千葉県地方自治研究センター理事）
- チーム・メンバー 椎名 衛（千葉県地方自治研究センター副理事長）
- チーム・メンバー 高橋 秀雄（千葉県地方自治研究センター副理事長）
- チーム・メンバー 須賀 悟（千葉県地方自治研究センター理事）
- チーム・メンバー 大網 裕弥（千葉県地方自治研究センター理事）
- チーム・メンバー 赤荻 渉（千葉県地方自治研究センター理事）
- チーム・メンバー 井原 慶一（千葉県地方自治研究センター研究員）
- チーム・メンバー 太田 真一（千葉県地方自治研究センター研究員）

チーム・メンバー 佐藤 晴邦（千葉県地方自治研究センター事務局長）

#### 5. 調査研究のスケジュール

年度	回（月）	主な内容
2020 年度	準備会（8 月）	顔合わせ・論点提起（研究内容、研究体制等）
	第 1 回（9 月）	アンケート調査結果の集約
	第 2 回（11 月）	ヒアリング調査・現地調査①
	第 3 回（2 月）	ヒアリング調査・現地調査②
2021 年度	第 4 回（4 月）	ヒアリング調査・現地調査③
	第 5 回（6 月）	ヒアリング調査・現地調査④
	第 6 回（8 月）	調査研究のとりまとめ
	第 7 回（9 月）	報告書作成